

2025年7月2日

株式会社三菱UFJ銀行

女子バスケ 馬瓜ステファニー選手とのパートナーシップ締結について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゆんいち}半沢 淳一、以下 当行）は、日本女子バスケ界の有力選手であり、現在スペインリーグ強豪チームのメンバーである、馬瓜ステファニー選手とのパートナーシップ契約締結を発表しました。本パートナーシップは、当行が推進する若手アスリートへの支援と、スポーツを通じた地域貢献への一環になります。

馬瓜ステファニー選手は、愛知県出身で、2021年に開催された東京オリンピックと2024年のパリオリンピックに日本代表として出場し活躍されました。現在、スペインのプロバスケットボールチーム「カサデモント・サラゴサ」の選手として活躍している馬瓜ステファニー選手は、全米女子バスケットボール協会（WNBA）の「ニューヨーク・リバティ」のトレーニングキャンプに参加したこともあり、また2018年のアジア競技大会と、2019年のFIBA 3×3 U23 ワールドカップでは、メダルも獲得しています。

2025年6月に始まった本パートナーシップに基づき、馬瓜ステファニー選手は、オンラインや対面のイベント、SNSを通じた交流、地域支援プログラムなど当行が主催するさまざまなイベントに今後参加予定です。

【馬瓜ステファニー選手のコメント】

「MUFG とのパートナーシップを大変嬉しく思います。「世界が進むチカラになる。」という同社のパーパスは、WNBA への挑戦や欧州リーグ、またはグローバルな舞台で母国・日本を代表して活躍したいという、私のやりたいことと一致しています。」

【当行 執行役員 米州法人営業部長 藤城 豊のコメント】

「馬瓜選手とともに、スポーツを通じた国際的なコミュニティの橋渡しをする取り組みに参加できることを、大変嬉しく思います。このパートナーシップには、多様な才能をもつ次世代の人材へ投資し、女性スポーツのグローバルな発展を推進するという、当社の強い思いが反映されています。」

以上